

2021年8月25日 SCプレスリリース2021第15

報道関係各位

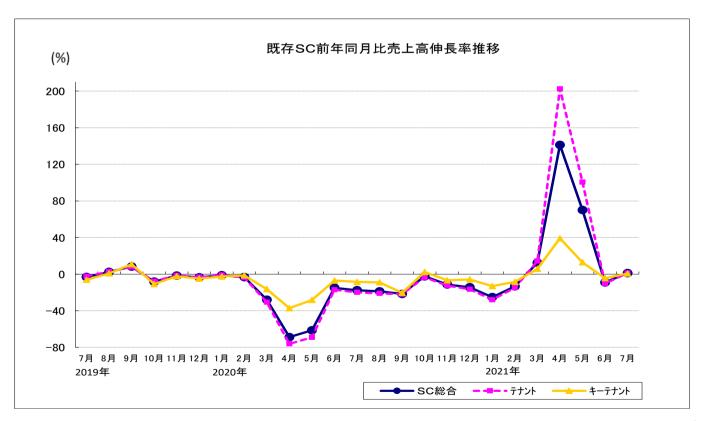
SC販売統計調査報告2021年7月

既存SC前年同月比売上高伸長率 :1.1% (参考:前々年同月比:▲16.3%)

変異ウイルス拡大の影響が出始め、コロナ前と比べ都市部の回復が鈍い

< 2021年7月度・全体概況>

- 7月の既存SC売上高の前年同月比伸長率は+1.1%となった。
- 6月後半から感染力の強いインド型変異ウイルス「デルタ株」による感染が急増し始め、通常期に売上が期待される夏のセールに盛り上がりが見られず、緊急事態宣言対象が東京都と沖縄県に限定されたものの、総合では前年を辛うじて上回るに留まった。
- 2019年7月との比較では▲16.3%となり、前月より7.2ポイント改善したものの、依然としてコロナ以前の水準には回復していない。
- テナント(前年同月比+1.2%)とキーテナント(同+0.7%)の比較では、テナントが0.5ポイント伸長率で上回っているが、2019年との比較では、テナントが▲18.3%、キーテナントが▲8.4%と、アパレルや飲食を中心としたテナントの苦戦が続いている。



以上

この件に関するお問合わせは 情報企画部:金田·菰田·高田 TEL:03-5615-8524

